

ロータリー除雪車（2. 2m級）仕様書

概 要

この仕様書は、ロータリー除雪車（2. 2m 級）に適用するもので、納入機は下記に定める性能、諸元、各部構造その他を満足するほか、道路除雪作業の使用に耐え得る十分な耐久性、信頼性と、良好な操縦性能を有するものとする。

納入機は運輸省令昭和26年第67号（以降の改正分を含む）「道路運送車両の保安基準」に適合するものでなければならない。

ここに明記されていない箇所については支出負担行為担当官（以下「発注者」という）と物品供給人（以下「受注者」という）が協議のうえ決定するものとする。

1 性 能（JIS D6509 性能試験）

（1） 最大除雪量	2,300	t/h	以上
（2） 投雪距離	0～35	m	以上
（3） 除雪幅	2,200	mm	
（4） 最大除雪高	1,500	mm	以上
（5） 走行速度	40	km/h	以上
（6） 騒音レベル（オペレータ耳元、無負荷、車両停止、 機関最高回転速度、運転室扉密閉にて）	85	dB(A)	以下

2 主要諸元

（1） 全長（走行姿勢）	8,000	mm	以下
（2） 全幅（除雪装置含む）	2,200	mm	以下
（3） 全高（黄色灯火上端まで）	3,800	mm	以下
（4） 最低地上高	250	mm	以上
（5） 車両総重量	15,000	kg	以下
なお、「7. 付属装置及び付属品 7-2 車両総質量にふくまないもの」以外は、本車両総質量含むものとする。			
（6） 最小回転半径（最外側車輪中心）	8.0	m	以下
（7） 乗車定員	2	人	

3 車 体

（1） 機関			
形式	水冷、ディーゼル機関		
定格出力	180	kw	以上

- | | |
|-----------|------------------------|
| (2) 駆動方式 | |
| 形式 | 総輪駆動式 |
| (3) タイヤ | |
| 形式 | スノータイヤ |
| (4) 走行装置 | |
| | 後車軸もしくは前後車軸に懸架装置を有すること |
| (5) かじ取装置 | |
| 形式 | 油圧式車体屈折機構式 |
| (6) 運転室 | |
| 構造 | 全鋼製密閉形 |
| 窓 | (前、後) 冬用ワイパーブレード付 |
| ハンドル位置 | 左ハンドル |

4 除雪装置

- | | |
|------------|--|
| (1) 形式 | ツーステージ形、ロータリー除雪装置 |
| (2) 構成 | オーガ・ブロワ・放出角可変型ブロワケース・伸縮起倒式シュート |
| (3) 能力 | |
| ① ブロワ放出角度 | 右 35～左 60 度 以上 |
| ② シュート旋回角度 | 340 度 以上 |
| ③ シュート高さ | 4,000 mm 以上 |
| ④ 昇降範囲 | 地下 100mm～地上 300mm 以上 |
| ⑤ チルト角度 | 左右 各 4 度 以上 |
| ⑥ シュー | 除雪装置の接地状態を調整できるシューを有すること |
| ⑦ 安全装置 | 除雪装置に過大な負荷や衝撃が生じた場合、(シャープピンの切断等により) 除雪装置の破損を防止する安全装置をオーガ系、ブロワ系に各々設けること。
また、オーガ空転防止装置を設けること。 |
| ⑧ その他 | ブロワケース、シュート系統、装置チルトは油圧作動とする。 |
| (4) 操作方法 | ジョイスティックレバーによる操作とする。 |

5 計器類

- | | |
|---------------------------------|-----|
| (1) 運行記録計 (90 km/h、機関回転数記録、7日計) | 1 式 |
| (2) 機関回転計 (運行記録計組込型も可) | 1 式 |
| (3) 燃料計 | 1 式 |

(4) アワメーター	1 式
(5) 油圧計又は油圧警告灯（走行用油圧回路補給用）	1 式
(6) 油温計又は油温警告灯（走行用油圧回路用）	1 式
(7) 水温計	1 式
(8) 充電警告灯	1 式
(9) 機関油圧計又は機関油圧警告灯	1 式

6 照明装置類

(1) 前部露灯又は前部作業灯	2 灯以上
(2) 黄色灯火（散光式）	前 全幅 500mm 以上 1 式
	後 全幅 1,100mm 以上 1 式
(3) 前方作業灯	1 灯以上
(4) 後方作業灯	1 灯以上
(5) 大型後部反射器	1 式

7 付属装置及び付属品

7-1 車両総重量に含むもの

(1) バックブザー	1 式
(2) カーヒータ（温水式、デフロスタ付）	1 式
(3) ウインドウォッシャー（前面、電動式）	1 式
(4) 標識板（300×570mm 以上、車体後部取り付け）	1 式
(5) アンダーミラー（後）	1 式

7-2 車両総質量に含まないもの

(1) 予備シャーピン（全種類各 10 本）	1 式
(2) 標準付属工具	1 式
(3) 取扱説明書	1 部
(4) 部品表	1 部
(5) 履歴簿	1 部

8 塗装

国土交通省建設機械塗装基準による。

9 検査

完成検査は、寸法、外観、溶接、その他組立状況を検査し、さらに車両や作業装置類の動作等の確認を行い全般的な機能を検査する。

ただし、車両総質量については、本仕様書で定めたとおりであることを、その内容が判る資料により検査する。

検査に要する器具、人員等は受注者において準備するものとする。

1 0 保証

納入後 1 箇年以内に設計製作上の欠陥によるものとみなされる故障が発生した場合には、受注者は無償修理を行わなければならない。ただし、製作会社等が別に定めた保証期間が 1 箇年以上にわたる場合にはそれを適用する。

特に重大な故障が発生したときは、上記期間経過後であっても、発注者と受注者が協議のうえ、受注者に無償修理を行わせることがある。

1 1 その他の事項

(1) 製造期日等の指定

納入機は新品でなければならない。

(2) 灯火の取付方法の指定

黄色灯火の取り付け方法は、次のとおりとする。

- ・黄色灯火の規格、取り付け位置については、「道路維持作業用自動車及び道路管理用緊急自動車の取扱について（昭和 55 年 6 月 5 日付け、建設省機発号 473 号（以降の改正分を含む）」に準じるものとする。
- ・黄色灯火は、運転室又は作業装置上部に堅固に取り付け、黄色灯火の重量、振動に耐えるよう取り付け部分に必要な補強を行うものとする。

(3) 提出図書の言語の指定

取扱説明書などの提出を義務づけられた図書に使用する言語は、日本語とする。

(4) 緩和申請等について

本履行にあたり、車両登録、基準緩和の申請及び道路維持作業車の申請・届出については受注者が行うものとする。また、これらに係る費用は受注者の負担とする。ただし、これにより難しい場合は発注者の指示を受けるものとする。

(5) 納入場所、費用について

納入場所は、沼田市役所（指定場所）とし、輸送費用は製品価格に含むものとする。

ロータリー除雪車（2．2 m級）特記項目

① 付加装備

3 車体

(3) タイヤ

形態	後輪ダブルタイヤ	1 式
----	----------	-----

(6) 運転室

窓	(前後) 熱線入り	1 式
---	-----------	-----

床マット		1 式
------	--	-----

4 除雪装置

(5) 雪切板（左右）		1 式
-------------	--	-----

(6) 前後傾斜装置	形式	油圧式チップバック	1 式
------------	----	-----------	-----

6 照明装置類

(6) ステップランプ		1 式
-------------	--	-----

(7) シュート作業灯		1 式
-------------	--	-----

7 付属装置及び付属品

7－1 車両総重量に含むもの

(6) AM／FMラジオ		1 式
--------------	--	-----

(7) エアコンディショナー		1 式
----------------	--	-----

(8) バックモニター（後退時作動）		1 式
--------------------	--	-----

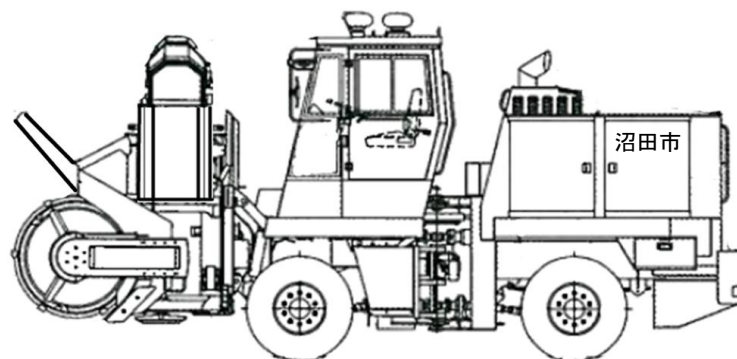
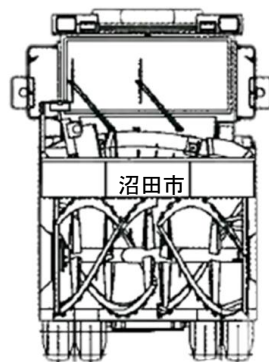
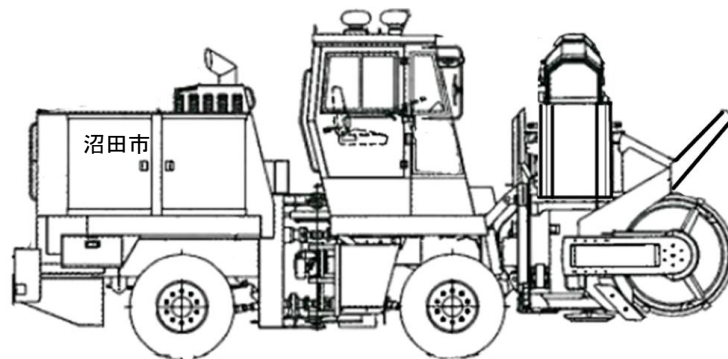
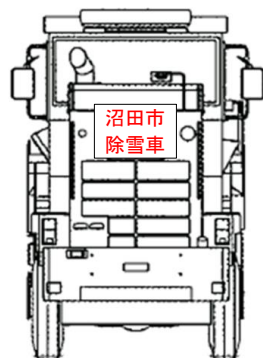
7－2 車両総重量に含まないもの

(6) タイヤチェーン（はしご形トリプル）		1 式
-----------------------	--	-----

② その他

自動車登録番号又は車両番号の末尾は、「780」とする。これに係る費用は車両本体価格に含めるものとする。ただし、これにより難い場合は発注者の指示を受けるものとする。

展開例・文字位置



下取り車両あり

下取り車両

ニイガタ NR 4 2 3 改 ロータリー除雪車

平成 4 年 1 1 月登録

走行距離 5, 7 6 3 k m (平成 2 7 年 5 月 2 0 日現在)

乗車定員 2 人 車両重量 6 4 9 0 k g 車両総重量 6 6 0 0 k g

長さ 5 5 1 c m 幅 1 8 0 c m 高さ 2 9 2 c m

型式 NR 4 2 3 改 原動機の型式 6 B D 1 総排気量又は定格出力 5 . 7 8 L

有効期間の満了する日 平成 2 8 年 9 月 1 7 日